

福島県 双葉町

(基本方針)

- 双葉町の公共インフラは、「働く拠点」である中野地区復興産業拠点の整備に伴って必要となる道路、上下水道等の復旧を最優先とし、関係事業者との連携により早期機能回復に取り組む。
- さらに、双葉町復興まちづくり計画(第二次)を踏まえ策定した双葉町・特定復興再生拠点区域復興再生計画に基づき、放射線量の低減状況を最大の基準として各種事業の計画検討を進めるとともに、除染、そして生活インフラの復旧・整備を実施し、帰還可能な環境を早期に整備する。

(復旧の概況)

- 避難指示解除準備区域においては、除染が完了している。中野地区復興産業拠点の整備に伴い、アクセス道路と上下水道等のインフラが今後徐々に復旧していく見込み。
- また、中間貯蔵施設への除染土壌の輸送ルートとなっている道路については、避難指示解除準備区域・帰還困難区域を通じて、通行可能となっている。
- 上記以外の公共インフラについては、一部復旧済みまたは応急復旧により暫定供用が可能となっているが、今後順次被害調査を行い、災害査定を受検し、復旧工事に着手する予定である。

インフラ復旧の工程表(福島県双葉町)

平成30年3月末現在

→ : 工程が見込めるもの ●.....→ : 工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H29年度の目標 (H29.8公表)	H29年度に実施 したこと(成果)	H30年度に実施 すること(目標)	30年度				31年度				32年度				33年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
海岸																			
海岸帰還困難区域を除く地域	県	災害査定済み	1地区海岸の沖合施設の復旧工事完了を図る。 2地区海岸の堤防の復旧工事進捗を図る。	1地区海岸の沖合施設の復旧工事が完了した。 2地区海岸の堤防の復旧工事進捗を図った。	1地区海岸の復旧工事完了を図る。 1地区海岸の復旧工事進捗を図る。	堤防 →													
河川																			
前田川 帰還困難区域を除く地域	県	災害査定済み	1河川の復旧工事の進捗を図る。	1河川の復旧工事の進捗を図った。	1河川の復旧工事の進捗を図る。	堤防 →													
下水道施設																			
(避難指示解除準備区域) 下水道管渠等復旧事業	双葉町	震災による管渠の不等沈下や隆起により汚水流下の阻害、管体やマンホールの損壊による漏水や湧水、マンホールポンプについては震災時より無通電のため調査未実施。津波被災地では、管内の土砂等の堆積。	・基本構想の策定完了、中野地区復興産業拠点の全体計画の策定 ・テレビカメラによる二次調査(基本構想次第で延期等の場合あり)	全体計画の策定(中野地区復興産業拠点内は個別(合併処理浄化槽)で処理)	①双葉1号汚水幹線から中野地区復興産業拠点内へのアクセス管渠実施設計 ②両竹地区の対応検討	①管渠実施設計 → ②対応検討 →				管渠整備工事 →									
(帰還困難区域) 下水道管渠等復旧事業	双葉町		・基本構想の策定完了、新市街地ゾーンの全体計画の策定 ・テレビカメラによる二次調査(基本構想次第で延期等の場合あり)	全体計画の策定(駅西地区復興拠点は集合処理)	・既存管の目視調査実施 ・全体計画の処理人口、区域の設定	管渠目視調査 →				管渠新設・管渠災害復旧(設計・工事) →									
双葉浄化センター(処理場)	双葉町		・基本構想の策定完了、町全体の事業計画の策定	中野地区復興産業拠点内に処理施設を設置する方針決定	全体計画を基に処理施設規模・処理方式を決定	方針検討 →				処理施設実施設計 →				処理施設整備工事 →					特定復興再生拠点内の全体計画を検討し、それを基に施設整備を検討
農地・農業用施設																			
農道	双葉町	盛土部崩落	北目・渋川線の調査実施	なし	北目・渋川線草刈作業実施検討(平成31年度調査)	草刈作業・調査要望 →				調査 →									
ため池	双葉町	震災による堤体の沈下、クラック、法止め積ブロックのズレ、斜樋や洪水吐コンクリートのクラック等被災状況は把握している。ため池栓を抜き水位低下させている。	調査実施に向け引き続き要望していく。	なし	①琵琶迫ため池復旧調査測量設計 ②深谷西ため池災害復旧調査検討	①調査・測量設計 → ②検討 →				復旧工事 → 調査設計・復旧工事 →									
農地・農業用排水路	双葉町	沿岸部はガレキ・土砂の堆積、一部損壊	農業再生モデルゾーン(水田再生活用拠点)への取水検討を行う。	・両竹用水路整備事業の検討 ・仮設井戸設置の検討 ・三ノ宮用水路橋設計 ・中江・郡山排水路機能診断 ・前田桜町地内水路調査測量	①前田桜町地内水路設計 ②両竹地区農地災害復旧調査測量設計	①設計 → ②調査測量設計 →				工事 → 査定 →									・用排水路で未調査箇所は②で実施予定 ・その他の未調査箇所は現地の状況等を考慮し検討
林道	双葉町	盛土部崩落	未定	なし	孫沢線外1路線災害復旧工事	復旧工事 →													

●→ : 工程が見込めるもの

●.....▶ : 工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H29年度の目標 (H29.8公表)	H29年度に実施 したこと(成果)	H30年度に実施 すること(目標)	30年度				31年度				32年度				33年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
道路(市町村道)																			
(避難指示解除準備区域) 森合橋(宮ノ脇・森合線)	双葉町	津波による流出(地震による崩落)	保留解除	災害査定終了・実施設計保留	・保留解除協議 ・県受託事業として事業着手			設計		復旧工事									
(避難指示解除準備区域) 町道(宮ノ脇・森合線外4路線)	双葉町	舗装損傷、舗装陥没、路肩陥没、舗装流出、側溝損傷	復興シンボル軸及び復興祈念公園との調整協議の継続	調整協議(継続)	・宮ノ脇・森合線測量設計、災害査定			測量設計・査定											
復興シンボル軸(町道長塚・両竹線、町道久保前・中浜線、町道羽山前・沼ノ沢線)	双葉町	路面陥没、舗装クラック、ガードレール津波流失を復興関連道路改良新設	・道路詳細設計、橋梁予備設計及び用地測量の完了 ・県への移管(以降県事業となる見込み)	・道路詳細設計、橋梁予備設計及び用地測量の完了	・用地取得 ・地盤改良工事着手	用地取得											平成31年度開通予定(暫定)		
(帰還困難区域) 深谷こ線人道橋線	双葉町	桁ずれによる落橋のおそれ	(復旧済み)																
(帰還困難区域) (仮称)双葉インター線	双葉町		支障物件の撤去、用地取得の完了、工事	・支障物件撤去 ・用地取得 ・整備工事着手(H29.6)	整備工事(継続)	整備工事											平成31年度末開通予定		
(帰還困難区域) 宮田橋(中田・観音堂線、長塚・両竹線)	双葉町	橋台が地震により被災		地質調査、測量設計、予備設計	・物件調査・用地取得 ・詳細設計	設計		物件調査・用地取得		工事							平成33年度完成予定		
(帰還困難区域・拠点関連) 前田・原田線	双葉町	震災前より改良工事継続			用地測量、物件調査	用地測量・物件調査				設計							改良工事		
海岸防災林の再生																			
防災林造成事業	県	・海岸防災林の森林が津波により流失した。	・植生基盤盛土工 3.35ha完了(前年度繰越分) 6.20ha着手 ・植栽工 2.72ha着手	・植生基盤盛土工 3.13ha完了(前年度繰越分) 1.40ha(次年度へ繰越) ・植栽工 1.78ha完了	・植生基盤盛土工 1.40ha完了(前年度繰越分) 7.40ha着手 ・植栽工 3.30ha着手	用地買収、植生基盤盛土工、植栽工の実施											平成32年度完了予定		
治山施設災害復旧事業	県	・防潮工及び林帯地盤が津波により被災した。	防潮堤工事に着手する。	・護岸工 209.0m(次年度へ繰越) ・植生基盤盛土工 1.11ha(次年度へ繰越)	・防潮工229.2m着手 ・護岸工 209.0m完了(前年度繰越分) 367.5m着手 ・植生基盤盛土工 1.11ha完了(前年度繰越分) 2.30ha着手	防潮堤工、植生基盤盛土工、護岸工の実施											平成31年度完了予定		
役場・公共施設																			
(帰還困難区域・拠点関連) コミュニティセンター機能回復事業	双葉町	震災による被災及び原子力災害による汚染、放置に係る劣化	(完了)																
(避難指示解除準備区域) 産業交流センター整備事業	双葉町	-	・平成29年11月までに基本構想、基本計画を策定する。 ・平成29年12月から基本設計に着手する。	・平成29年12月基本構想策定 ・平成29年12月基本設計・実施設計着手	・基本設計・実施設計完了 ・建築工事着手	基本設計・実施設計				建築工事							平成32年春に供用開始予定		
消防施設(屯所・収納庫、防火水槽、消火栓)	双葉町	調査中 (稼働なし)		状況調査の実施	状況調査の実施(継続)	状況調査											詳細調査・設計・工事	避難指示解除に向けて順次復旧・整備	

→ :工程が見込めるもの

●.....→ :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H29年度の目標 (H29.8公表)	H29年度に実施 したこと(成果)	H30年度に実施 すること(目標)	30年度				31年度				32年度				33年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
除染																			
先行除染	国	幼稚園、病院施設等の除染実施済み				実施済み												ふたば幼稚園、双葉厚生病院等	
面的除染等	国	H28年3月に完了	必要な除染のフォローアップを実施	必要な除染のフォローアップを実施した。	必要に応じて、除染のフォローアップを実施する。	必要に応じて、除染のフォローアップを実施													
仮置場	国	除染仮置場(4ヶ所)	除去土壌等の管理、輸送等による搬出	除去土壌等の管理、輸送等による搬出を実施	除去土壌等の管理、輸送等による搬出、原状回復	除去土壌等の管理、輸送等による搬出、原状回復													
(帰還困難区域) 特定復興再生拠点区域内 の除染・廃棄物処理	国	計画に基づき、除染・廃棄物処理を実施		計画に基づき、除染・廃棄物処理を実施	計画に基づき、除染・廃棄物処理を実施	計画に基づく除染・廃棄物処理													
災害廃棄物処理																			
対策域内廃棄物処理	国	(仮設焼却施設) 建設準備中	・仮設焼却施設の建設工事に着手。	仮設焼却施設の建設準備、受注者の決定	仮設焼却施設の建設工事に着手	仮設焼却施設 建設準備・建設工事												可燃性廃棄物の焼却処理	
復興拠点																			
(避難指示解除準備区域) 中野地区復興産業拠点整備事業	双葉町	津波により地区の一部が流出	・H29.4月から用地取得に着手する。 ・基本設計完了後、実施設計・造成工事(準備工)に着手する。	・用地取得(77.2%) ・基本設計完了 ・都市計画決定 ・実施設計・造成工事着手	・用地取得(継続) ・実施設計・造成工事(継続) ・第1工区の一部供用開始	用地取得 実施設計・造成工事												平成30年度に一部供用開始予定 平成31年度に第一期開発区域全体の供用開始予定	
(帰還困難区域・拠点関連) 双葉駅西地区生活拠点等整備事業(住宅団地等)	双葉町			・基本構想策定 ・基本設計着手 ・都市計画決定	・用地取得 ・基本設計完了 ・実施設計 ・一部工事着手	設計 用地取得 工事												平成31年度末一部供用開始予定 (駅東西自由通路等) 平成33年度末完成予定	

双葉町のインフラ復旧状況（平成 29 年度末現在） ※帰還困難区域を除く

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
道路 (市町村管理)	▲	復旧済 2 箇所／被災 6 箇所（町道）	平成 31 年度
河川 (市町村管理)	×	被災なし	
河川 (県管理)	○	復旧中 1 箇所／被災 1 箇所	平成 32 年度
漁港		該当なし	
海岸	○	復旧中 2 箇所／被災 2 箇所	平成 31 年度
海岸防災林	○	海岸防災林造成（22.8ha） ・植生基盤盛土工 3.13ha/22.8ha ・植栽工 1.78ha/21.0ha	平成 32 年度
上水道 (双葉地方水道 企業団管理)	○ 未着手	[配水] 復興産業拠点（中野地区）への給水	平成 31 年度
下水道	○	基本方針により全体計画策定	平成 31 年度
農地・ 農業用施設	○	[用排水路] 被災調査済 2 箇所／調査依頼 3 箇所 (うち 1 箇所 H30 調査設計、その他の設計・査定・工事は H31 以降) [ため池] 被災調査済 1 箇所／調査依頼 1 箇所 調査済 0 箇所／調査予定 2 箇所 (設計・査定・工事は H31 以降)	未定
公共施設	○	産業交流センター（新設）設計中	平成 31 年度
	▲	[消防施設] 被災状況調査中 (屯所・収納庫 3 件、防火水槽 2 件、消火栓 16 件、詳細 調査・設計・工事は H32 以降)	未定
医療福祉施設		該当なし	
文教施設	▲	未定	
観光施設		該当なし	
住宅		該当なし	
除染	◎	[実施済] 面的除染が完了	平成 28 年 3 月

廃棄物処理	○	<ul style="list-style-type: none"> ・被災家屋等の解体撤去工事を実施中(21件解体撤去済/25件申請受付済) ・仮設焼却施設 建設準備中 	(実施中)
-------	---	---	-------

【凡例】◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、／：該当なし、×：被災なし

双葉町のインフラ復旧状況（平成 29 年度末現在） ※帰還困難区域

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
道路 (市町村管理)	○	復旧済 1 箇所／被災 1 箇所（人道橋） 新設 1 箇所（双葉インター線）	平成 3 1 年度
河川 (市町村管理)	×	被災なし	
漁港		該当なし	
海岸		該当なし	
海岸防災林		該当なし	
上水道 (双葉地方水道 企業団管理)	○ 復旧中	[送水] 関係事業と協議により復旧施工 [配水] 未着手	(H32 年度末)
下水道	▲	浄化センター：汚水処理基本構想策定中	未定
農地・ 農業用施設	▲	[用排水路] 被災調査済 7 箇所／調査依頼 8 箇所 (うち 1 箇所 H30 設計、その他の設計・査定・工事は H31 以降) [ため池] 被災調査済 2 5 箇所／調査依頼 2 5 箇所 (うち 1 箇所 H30 設計、その他の設計・査定・工事は H31 以降) [農道] 被災調査済 2 路線／調査依頼 3 路線 (うち 1 路線は H31 調査、その他の設計・査定・工事は H31 以降)	未定
公共施設	○	コミュニティセンター一部機能回復	未定
	▲	[消防施設] 被災状況調査中 (屯所・収納庫 10 件、防火水槽 27 件、消火栓 252 件、 詳細調査・設計・工事は H32 以降)	未定
医療福祉施設		該当なし	
文教施設	▲	未定	
観光施設		該当なし	
住宅		該当なし	

除染	○	町の特定復興再生拠点区域復興再生計画に基づき、除染を実施中	未定
廃棄物処理	○	町の特定復興再生拠点区域復興再生計画に基づき、廃棄物処理を実施中	未定

【凡例】◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、／：該当なし、×：被災なし